

**E Robo**

REC-200M系  
REC-Li250M

アタッチメント

ケーブルカッタ 200AT-50YC

**IZUMI**

取 扱 説 明 書

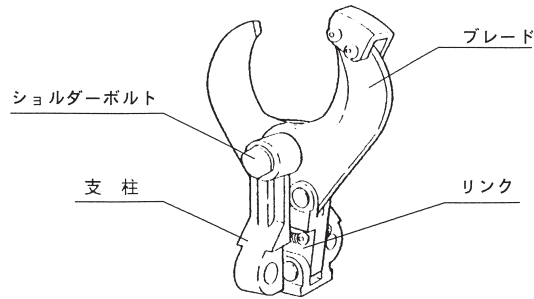
## マクセルイズミ株式会社

本 社 〒399-8721 長野県松本市大字笹賀3039番地 ☎0263(58)5757(代) FAX0263(86)1002  
東 京 営 業 所 〒151-8527 東京都渋谷区元代々木町30-13 ☎03(6891)2111(代) FAX03(6891)1700  
大 阪 営 業 所 〒542-0081 大阪市中央区南船場2-1-10(CARP南船場第1ビル9階) ☎06(7663)0667(代) FAX06(7663)0668  
名 古 屋 営 業 所 〒465-0034 愛知県名古屋市名東区高柳町207番地 ☎052(775)5388(代) FAX052(776)2163  
福 岡 営 業 所 〒812-0008 福岡市博多区東光2-22-30 ☎092(483)5700(代) FAX092(483)5704  
仙 台 営 業 所 〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井一丁目21番地の8 ☎022(287)1761(代) FAX022(287)1768

119791131-06

マクセルイズミ株式会社

■ 各部の名称



■ 仕様  
切断能力

適用電線	最大切断能力 (被覆外径mm)
600V-CV	150mm <sup>2</sup> 3芯 (φ46)
"	500mm <sup>2</sup> 単芯 (φ38)
600V-IV	500mm <sup>2</sup> 単芯 (φ35)
6KV-CV (CVT)	500mm <sup>2</sup> 単芯 (φ45)
VVR	150mm <sup>2</sup> 3芯 (φ47)

満充電における切断回数

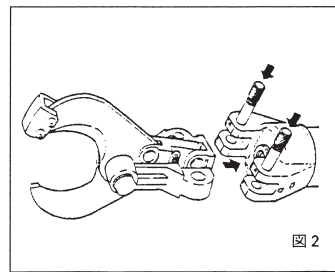
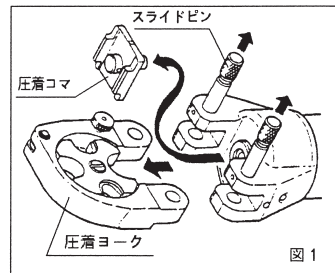
約 25 回 [REC-200M (BP-12E 使用)、600V-CV150mm<sup>2</sup> 3芯 切断時]

約 60 回 [REC-Li250 (BP-14LN 使用)、600V-CV150mm<sup>2</sup> 3芯 切断時]

【充電条件等により変化しますので参考値としてください】

■ 使用方法

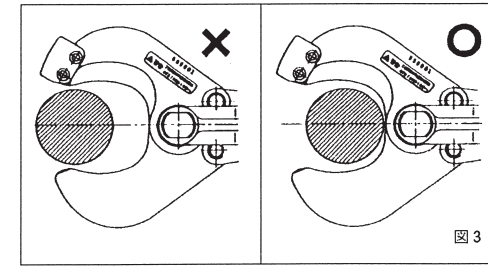
1. 工具本体のスライドピンを止まるまで引き抜き、圧着ヨークおよび圧着コマを外します。  
[図1]
2. リリーススイッチを押しピストンを下死点まで下げます。
3. カッターをシリンダヘッドへ装着します。この時、スライドピンを確実に根元まで差し込んでください。セットが不完全なまま作業をおこないますと、軸、その他破損を生じる場合がありますのでご注意ください。[図2]
4. 工具本体のヘッド部は 180° 回転しますので作業に適した角度にセットしてください。
5. 被切断物の切断箇所をブレードの間にはさみます。
6. 工具本体の作動スイッチを押して切断します。
7. 切断が完了しリリーススイッチを押してピストンを下死点まで下げますと、ブレードも同時に開きます。



8. 切断後は、ブレード及び摺動部に付着している切屑やゴミ等が次の切断作業時にかみ込まないようにきれいに取り除いてください。

■ 注意事項

1. 取扱説明書に記載されている被切断物以外のもの、および切断能力以上の切断はカッターが破損することがあり非常に危険ですので絶対にしないでください。
2. スライドピンは確実に差し込んだ状態で使用してください。差し込みが不十分ですと工具破損の原因となります。
3. 切断開始後はカッター部に指等を触れないでください。また顔を近づけたり、人に向けるような使用方法は絶対にしないでください。
4. アタッチメントの交換をおこなう際は、作業台の上等の安定した所でおこなってください。落下した場合危険です。
5. 切断する際、被切断物はブレード間に確実にはさみ込んでください。ブレードの先端にかかっていたり、はみ出していると破損の原因となりますので十分ご注意ください。[図3]



6. 工具本体の取扱説明書をよく読んでからご使用してください。
7. ご使用中、切断は被切断物に対し垂直方向に行い、切断動力方向以外への無理な荷重をかけないでください。カッター刃の破損の原因となります。